

子 新入学児童へ交通安全記念品贈呈 子どもたちが安全に通学できるように

町交通安全対策協議会と桑折地区交通安全協会は3月25日、新しく小学校へ入学する児童へ記念品の贈呈を行いました。

この取り組みは、地域の交通事故防止を目的に、両団体が毎年行っており、ランドセルカバーや腕章などの交通安全グッズを各地区小学校の新入学児童へ届けています。交通安全協会の佐藤勲桑折部会長は「新入学児童が交通事故に遭うことなく、元気に通学できるよう活用して欲しい。ドライバーの皆さんも、通学時間帯などに通学路や学校周辺を通る際は、特に注意して運転を」と話しました。



▲釀芳小学校菅野正則教頭（左）に記念品を渡す佐藤桑折部会長（右）

ま 追分まちづくり協議会「芝桜植栽式」 ちの新たな春の名所に

追分まちづくり協議会による芝桜植栽式が3月22日、JR 桑折駅前で行われました。1,200株もの芝桜が、駅利用者の皆さんをお出迎えします。

当日は、桑折ライオンズクラブをはじめ、釀芳小学校追分子供育成会、半田釀芳小学校追分子供育成会の皆さんも協力し、春に咲き誇る一面の芝桜を想像しながら、一つ一つ丁寧に植栽しました。協議会の佐藤克己会長は「冬のイルミネーションに並ぶ駅前の名物にしていきたい」と意気込みを語りました。



▲花を植える参加者の皆さん。駅前に足を運ぶ際は、ぜひご覧ください

心 家族介護者交流事業 とからだをリフレッシュ

在宅で介護をしている介護者同士の交流や心とからだのリフレッシュを目的とした家族介護者交流事業が3月8日、穴原温泉山房月之瀬で行われ、12人が参加しました。

当日は、日ごろの悩みや介護に対する思いなどを介護者同士で話し合ったり、昼食や入浴、じゃんけん大会などをしたりと、皆で楽しく癒しのひと時を過ごしました。港屋漢方堂薬局管理薬剤師の貝津好孝さんによる講話では、「漢方薬と薬の話」をテーマに、漢方薬の種類や効果について、実際に漢方薬を試飲しながら学びました。



▲管理薬剤師の貝津さんの話を聞き入る参加者の皆さん

広 告



▼職員の説明に聞き入る参加者の皆さん

家族や自分の将来を考える 「知ってみよう！介護保険のこと」

介護保険について詳しく学べるセミナー「知ってみよう！介護保険のこと」が3月21日・22日、役場および地区公民館で行われ、64人が参加しました。

セミナーでは、町職員と地域包括支援センター職員が、町の介護保険の現状や介護保険を利用する場合の申請方法、サービス内容などを説明。参加者からは「知っておくべき知識を学べて良かった」「健康に気をつけたい」などの声が寄せられました。町では、町内会やサロンなどで、出張説明会を行いますので、活用ください（問 健康福祉課 582-1134）。

町消防団が「竿頭綬」を受章 消防功労者消防庁長官表彰

町消防団は3月4日、令和5年度消防功労者消防庁長官表彰で、防災思想の普及や消防施設の整備、その他の災害防衛に関する対策の実施が特に優秀な消防機関に授与される「竿頭綬」を受章しました。

町消防団の斉藤修団長は3月4日、役場を訪れ、高

橋町長に受章の報告をしました。斉藤団長は「団員や地域の皆さんの日ごろの防災意欲が評価された。今後も、町の危機管理の第一線で活動していく」と気持ち新たにしました。高橋町長は「今後も、町民の生命と財産を守るため、協力していく」と話しました。



▶章記と竿頭綬を手に受章の報告をする斉藤団長（中央）

広 告